

次の文を読み、65～67の問いに答えよ。

33歳の女性。何もする気になれないことを主訴に夫に伴われて来院した。

**現病歴** : 31歳時、運転中に突然、息苦しさ、動悸、冷汗およびめまいが出現し、気が遠のき、死ぬのではと恐怖に駆られて近医を受診した。処置を受けて発作は落ち着いたが、その後同様の発作がしばしば起こるようになり、内科、脳外科、婦人科および耳鼻科の受診を繰り返した。「また発作が起きるのでは」という心配も強くなった。次第に銀行やデパートやスーパーへも出かけられなくなった。ここ1年間は外出を極力控え家に閉じこもるようになった。徐々に気分が落ち込み、将来に悲観的となり、物事に興味を失い、家事もやりたくない。熟睡できず、食欲が落ち、体重が1年で8 kg 減少した。現在も発作は時々起こっている。

**既往歴** : 月経前に体調不良となる傾向があった。

**生活歴** : 生来明るい性格で、友人も多かった。高校卒業後、事務職として働いていた。22歳時に結婚し、2児を育て専業主婦として過ごしていた。

**現症** : 意識は清明。身長162 cm、体重45 kg。体温36.5℃。脈拍72/分、整。血圧120/76 mmHg。

65 この患者に認められるのはどれか。2つ選べ。

- a 退行
- b 解離
- c 広場恐怖
- d 予期不安
- e 緊張病性昏迷

66 対応として適切でないのはどれか。

- a 自殺念慮の有無を問う。
- b 外出訓練を勧める。
- c 薬物療法を勧める。
- d 回復を保証する。
- e 休養を勧める。

67 考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a うつ病
- b てんかん
- c 摂食障害
- d 妄想性障害
- e パニック障害

68 血液生化学検査の結果を示す。

血糖 320 mg/dl、総蛋白 5.5 g/dl、アルブミン 2.9 g/dl、Na 128 mEq/l、K 3.2 mEq/l、Cl 101 mEq/l、Ca 7.3 mg/dl

補正カルシウム濃度を求めよ。

解答：①. ② mg/dl

- | ①   | ②   |
|-----|-----|
| a 0 | a 0 |
| b 1 | b 1 |
| c 2 | c 2 |
| d 3 | d 3 |
| e 4 | e 4 |
| f 5 | f 5 |
| g 6 | g 6 |
| h 7 | h 7 |
| i 8 | i 8 |
| j 9 | j 9 |

69 記憶障害を認めないのはどれか。

- a 脳振盪
- b 全般発作
- c もうろう状態
- d アルコール離脱
- e Korsakoff 症候群
- f 解離性同一性障害
- g させられ(作為)体験
- h 複雑部分発作(精神運動発作)